



日本共産党

のの山けん 区政レポート

<http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/> E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

北区議会議員

No.117 2010.4.21

発行

日本共産党北区議員団
〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談はお気軽に 090-2156-3510

北区議会・憲法9条を守る会 沖縄視察レポート



米軍基地はいらない!

—宜野湾市・名護市を訪問 両市長と懇談

超党派の議員で構成する「北区議会・憲法9条を守る会」のメンバー10人（共産5、民主1、社民2、あすか1、新社会1）は4月16日から18日までの3日間、米軍普天間基地問題で揺れる沖縄を視察し、米軍基地の実態などを調査しました。（のの山けん）

初日の16日は、普天間基地のある宜野湾市、代替基地の建設予定地とされてきた名護市を訪問しました。

普天間基地
代替基地なき返還を

普天間基地は、密集市街地の中心に広大な敷地を占有しており、住民はまさに危険となり合わせで暮らしています。

普天間基地は1950年代に、米軍が銃剣とブルドーザーで住民を追い出して建設したものです。返還するのが当然です。その際、代替基地をつくる必要はありません。すでに8千人の部隊がグアムに移ることになってしまっています。

マスコミはもっとこの事実を書くべきだ。来るべき4・25県民大会を大きく成功させたい」とのべました。

このあと一行は、基地を一望できる嘉数高台から、普天間基地を視察しました。

名護市役所を訪ね、この1月に「代替基地建設反対」を公約に掲げて当選した稻嶺進市長と懇談しました。

市長は「みなさんの応援で当選することができ、さつそく首相にも私の公約を伝えました。これまでの経緯から、名護市議会でも単純に『基地建設反対』でまとまらない状況もありますが、みんなの支援を後ろ盾に、信念を守り抜く決意です」とのべました。

（次号に続く）

熱く連帯を



伊波洋一・宜野湾市長と



稲嶺進・名護市長と

志茂・赤羽後援会が「都区政報告のつどい」

その山區議が報告 のの山區議、

10日夜、赤羽会館で日本共産党志茂・赤羽後援会主催の都区政報告のつどいが開かれ、20名が参加しました。

最初に、そねはじめ前都議会議員が、国政や都政をめぐる情勢、間近に迫った参院選の意義などについて報告しました。

次に、のの山けん区議が、スクリーンにスライドを映しながら、北区新年度予算の特徴などについて約1時間報告しました。

参加者からは、「区役所の職員の対応が悪い。教育をしつかりやるべきだ」「知り合いの独居老人のために老人ホームを探しているが、有料老人ホームはどこも高くて入れない」「区が『官製ワーキングプア』をつくりだしているとは驚いた」などの意見が寄せられました。



北区議会第1回定例会の報告をする
のの山區議（左）＝10日、赤羽会館

東京外国語大学跡地に 西ヶ原みんなの公園

2000年に府中へ移転した私の母校、東京外国語大学跡地に「西ヶ原みんなの公園」が開園し、10日、開園式がおこなわれました。

敷地内には、すでに特養ホーム・飛鳥晴山苑が開設しており、都電に近い一角は大規模賃貸マンションが建設されていました。残りの敷地、かつてグラウンドだった場所が、今回、整備されたところです。

中央には緑が映える芝生地帯、防災機能や子どもの遊び場も兼ね備えています。園内をまわりながら「ここには生協食堂が、あそこには図書館があったなあ」とキャンパスライフを思い出し、一人感慨にふけっていました。

真夏のような日差しの中、ともに参加した本田、さがら議員と記念撮影をしました。（のの山けん）

